

さんしんレポート 2016年12月期

掲載している諸計数は単位未満を切り捨て表示しているため、増減額、合計額が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数について会計監査人監査は受けておりません。

当金庫の平成28年度第3四半期(平成28年10-12月期)の経営情報についてお知らせします。

1. 預金積金・貸出金の状況

(単位:億円)

	27年12月末	28年12月末	増減
預金積金残高	8,187	8,358	171
貸出金残高	4,267	4,396	128
有価証券残高	3,768	3,794	26

預金積金は、個人預金を中心に増加し、前年同月比171億円の増加となりました。

貸出金は、住宅ローンを中心とした個人向け貸出が増加し、前年同月比128億円の増加となりました。

2. 損益の状況

(単位:百万円)

	27年4月~12月	28年4月~12月	増減
資金運用収益	8,955	8,788	△167
うち貸出金利息	5,648	5,426	△222
うち有価証券利息配当金	2,970	3,072	102
資金調達費用	787	613	△174
うち預金利息	780	611	△169
役務取引等収益	1,008	970	△38
役務取引等費用	617	667	49

利回りの低下により貸出金利息が減少し、資金運用収益が167百万円減少しました。

3. 不良債権の状況(金融再生法に基づく開示債権)

(単位:百万円、%)

	28年3月末	28年12月末	増減
金融再生法上の不良債権	27,687	26,369	△1,318
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	4,159	3,921	△238
危険債権	22,509	21,389	△1,119
要管理債権	1,018	1,058	39
正常債権	411,142	417,790	6,648
合計	438,829	444,160	5,330
不良債権比率	6.309	5.936	△0.373

平成28年12月末の金融再生法上の不良債権は、前期末比1,318百万円減少し、26,369百万円となりました。不良債権比率も0.373ポイント改善し、5.936%となりました。

4. 有価証券の時価情報

(単位:百万円)

		28年3月末	28年12月末			増減
		評価差額	取得原価	時価	評価差額	評価差額
有価証券	債券	15,616	355,606	368,154	12,548	△ 3,068
	株式	1,381	3,693	5,362	1,668	287
	その他	778	20,185	20,355	170	△ 608
合計		17,776	379,484	393,872	14,387	△ 3,388

平成28年12月末の有価証券の評価差額は、米国大統領選挙後の世界的な株式相場高、金利上昇(債券相場安)により、期末比で3,388百万円減少し、14,387百万円となりました。

5. その他のトピックス (10月~12月)

- ・内定式
- ・第6回夢企業大賞表彰式
- ・「富士山・東北海道広域ビジネスマッチング『食&農』こだわりの逸品展示会2016」の開催
- ・「冬の定期預金ふゆとく2016」の取扱開始



お問い合わせ先

三島信用金庫 経営企画部 TEL 055-973-5721
(土日祝日及び12月31日~1月3日を除く午前9時~午後5時)